

ミーティング名	ごみ部会定例会 議事録	記入者	高橋照代
開催日時・会場	2024年10月4日(金) 13:30~15:30	前橋市市民活動支援センター	
出席者	奈賀、井上、三木、西村(良)、反町、上野、板倉、本多、高橋(9名)		
次回日時・会場	2024年12月11日(水) 10:00~県庁292会議室	前橋市市民活動支援センター	
<b>1. 幹事会の報告</b>			
<p>10月30日(水) 食品ロス全国大会(Gメッセ) →掲示物を作成中(最終調整中)。講師は食品ロス問題の第一人者、井出留美氏。</p> <p>11月2日(土) 環境フォーラム(県庁) →ごみ部会として発表する資料を作成中。当日の発表者は上野、高橋の2名。</p> <p>11月16日(土) 県環境フェス(県庁) →井上さん提供の麦苗を配布。本日の参加者で持ち帰り用新聞紙エコバッグを作成(100個) (温暖化エネルギー部会)</p> <p>11月24日(日) 小川町へバイオマス見学会を実施。ごみ部会からも参加可。 (自然部会)</p> <p>10月19日(土) 県内に4つある自然共生サイト(30by30/環境省)の1つを訪問する企画。</p> <p>11月4日(月・祝)にサンデンフォレスト(前橋市粕川町)にデマンドバスで行く体験会実施。</p>			
<b>2. オクトブルーム(量り売り店舗)見学会</b>			
<p>前回の例会で『はかり売りから始める地球に人にやさしい生活』と題して卓話して下さった、部会員/栗原史恵さんの店舗の見学会を実施。参加者5名→奈賀、西村(良)、高田、反町、高橋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感想</li> <li>(西村)初めての量り売り体験。必要な必要なだけ購入するというのはとても良い取り組み。カフェコーナーが併設されていて、落ち着ける空間。体に優しい食品を取り扱っており、購入したココアが大変美味。</li> <li>(反町)日頃、いかに量や重さを気にせずに食品等を購入しているか気づかされた。大きな容器(袋)を持参してしまったので、少々買いすぎてしまったことが反省。</li> <li>(奈賀)量り売りだけではなく、使用済みの歯ブラシ・スポンジも店頭回収→L00Pの取組。富岡市では文具メーカーのプラス(株)と連携して使用済みプラ文具の回収を行っている。</li> </ul>			
<b>3. その他</b>			
<p>(井上)10月5日(土)10:00-14:00、前橋市ごみ政策課との協働で、カインズまえばし南モール店でコンポスト紹介を行う。井上、星野、酒井の3名が参加。生ごみコンポスト用母材配布。</p> <p>(上野)南牧村で、社会から孤立し不安を抱えている女性を支援する活動を行っている。家庭からの生ごみを回収してたい肥化し、野菜を栽培。収穫した野菜を支援場所に設置のカフェで提供している。必要な生ごみについて、県内各地に協力者(提供者)はいるが、定期的に回収するすべがなく困っているため、何か良い策はないか。 →廃棄物処理のルールでいうと、ごみは出された自治体で処理するのが原則のため、南牧村内で循環できるシステムが理想。 →定期的になると、行政の協力がなくて難しい。全国の自治体の中には、生ごみバイオマスを実施しているところもある。</p>			
<b>4. 勉強会「モノから始めるSDGs~地球にやさしい整理」収納アドバイザー/三木恵子さん</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日、トルコ旅行に行ってきた際、バスの車窓から見える景色、道路わきにビン、ペットボトル等のたくさんのごみが捨てられている現状に呆然。トルコではリサイクルシステムができておらず、今後EU加盟にあたってはシステム構築が必須。</li> <li>・私たちはモノに囲まれて過ごす日々。大量生産、大量消費、大量廃棄、児童労働など多くの課題を抱えている。</li> <li>・モノを買う→増える→整理できない→整理するためにプラ収納製品を買うという悪循環。</li> <li>・必要なもの、好きなものに囲まれてちょうどいい暮らし、すっきりとした空間づくりをめざしたい。</li> <li>・本当に必要なものは何か考える、どんなものが家の中にあるか把握することが大事</li> </ul> <p>→引き出しや箱の中で、使用頻度別に分ける。目的別に収納する。収納した箱にラベリングや配置図掲示が有効。 →どこに何があるか把握しておくことで、無駄買いや衝動買いをしなくなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使っているものと使っていないものが混在していると、生活しづらい。モノは使ってこそ価値がある。</li> <li>・思い(思い出)があるものはとっておいていい(心が喜ぶものは残しておく)。</li> <li>・整理収納すると、探し物にかかる時間がなくなって効率的な暮らしができる。無駄な買い物がなくなり、豊かな暮らしにつながる。家族の心にもゆとりができる。経済的効果、時間的効果、精神的効果がうまれる。</li> <li>・主体的に取り組む、楽しみながら取り組むことが大事。毎日の暮らしの中でちょっと意識と行動をかえることで、適量生産と適量廃棄、フェアトレードやエシカルな暮らしにつながる。自分事が世界につながる一歩になる。</li> </ul>			
<b>3. 次回のミーティングの予定内容、確認すること、行うこと</b>			
<p>12月11日(水)ごみ部会例会 →10:00~群馬県庁29階294会議室。前橋市出前講座(ごみ減量)を利用したい。 内容は紙資源のリサイクルをメインに。出前講座の申し込みをすること→前橋市生涯学習課。</p>			